

# 第44回全国豊かな海づくり大会～美し国みえ大会～ 関連行事 豊かな海づくりフェスタ2025 in 志摩市ともやま公園 報告

今年も海藻おしば協会は、JF共水連、JF全国女性連、JF三重女性連のご支援を頂き、関連行事『豊かな海づくりフェスタ』で海の森の大切さを伝える海藻万華鏡作りを実施する事が出来た。

日時:2025年11月9日(日) 9時20分～16時  
 場所:志摩市 ともやま公園 ブースNo.9  
 当日担当:川口照恵(海藻おしば協会講師・理事)・JF静岡漁連  
 河原美也子(海藻おしば協会講師・副事務局長)  
 前田ゆきみ(海藻おしば協会講師・理事)  
 矢作裕子(海藻おしば協会講師・理事)  
 蓑島恵利(海藻おしば協会講師・副事務局長)  
 事前調整:高山優美(海藻おしば協会講師・事務局長)

【第44回全国豊かな海づくり大会海藻万華鏡教室】  
 制作者人数: 78名 (同伴保護者などを合わせると100名前後)

<設営・準備>  
 前日に一部設営し、当日は8時30分会場入りで準備を行った。

<実施スタイルの変更>  
 来場者随時に行うスタイルであると材料に限界があるため時間を区切り定員制で行う予定(右のポスター参照)だったが、朝から雨が降りつづいていたため、来場者が減る可能性に備え、席が空いていれば随時対応も可能とした。全体休憩もなくした。

<各回の流れ> 約30分  
 ・海藻おしば協会講師が簡単に海の森の大切さを説明  
 ・海藻万華鏡の作業時間  
 ・完成後お土産をプレゼント  
 「ようこそ海の森へ」の小冊子(JF全国女性連様の支援で作成)  
 海藻プリントのしおり(JF全国女性連様の支援で作成)  
 魚ピンバッジ(公社 全国豊かな海づくり推進協会様より提供)  
 海藻おしば&海藻万華鏡パンフレット

<教室の様子>  
 9:20のスタートとともに、希望者が来訪したため、開始時間を早め9:30頃から開始した。その後も席が空いていれば、途中でも随時着席してもらい、個別に対応した。

未就学児や低学年層のご家族が多かったが、大人だけでの参加も1割程度

年齢にかかわらず、お話、工作、海藻選びには集中  
 完成した万華鏡を初めてのぞく瞬間は、海藻のつくる綺麗な色やデザインが変化していくさまに驚いていた。

参加者が途切れることがなく、満席で次回以降を案内することも多かった。

最後のお土産お渡し時には、「ようこそ海の森へ」の小冊子により詳しい話が書かれている旨を強調してお渡した。



## 【当日の様子】



のぼりが目印



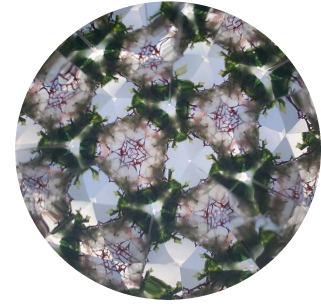
個別にサポート



付き添いの保護者も一緒に制作



材料は、自然の色であること、海に潜ってとってくるのではなく海岸に打ちあがったものであることも伝えた。



スマートフォンで撮影できることをお見せすると、再び驚き喜んでもらえた。

### 【参加者の声】

- ・海のおい？(海藻のおいをかいで)
- ・キレイ(材料の海藻を見て)
- ・わあ！すごい(万華鏡をのぞいて)
- ・次はもう少し緑色の海藻を入れてみよう！(何度か海藻を入れ替えて楽しむ参加者)
- ・海の中で海藻を見たことはない
- ・大人でも参加できますか？(大人お1人での参加者)
- ・孫に見せようと思って(大人お1人での参加者)
- ・無料でできるのですか？

### 【最後に】

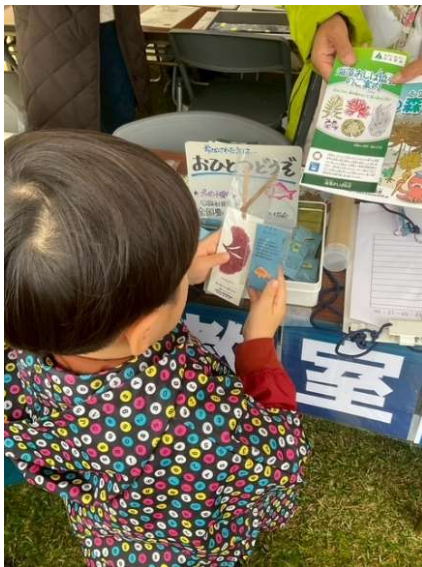
雨がふりしきる中にもかかわらず大盛況で、万華鏡作りは時間より早めに終了した。

内容に興味を持っていただけただけのうえに、会場も大きすぎず、ブースもステージに近い良い場所で、参加費が無料ということも盛況の要因だったと感じた。

当日のメンバーが皆講師だったおかげで、急な実施スタイルの変更にもスムーズに対応できた。

今年も全国漁業組合連合会、全国女性連の皆さまのご支援により、イベントに参加させて頂けたことを大変感謝します。

参加者の皆さんが、今後も万華鏡をのぞく度に、海の森を思い出してもらえることを願って。



海藻プリントのしおりやおさかなピンバッチも大好評



公益社団法人 全国豊かな海づくり推進協様  
ピンバッチのご提供に感謝致します。

報告:海藻おしば協会 蓑島 恵利  
令和7(2025)年 11月吉日